

臨床研究

「非虚血性低心機能症例における Longitudinal strain Bull' s eye color mapping pattern を使用した心筋可塑性評価」

について

筑波大学附属病院循環器内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

この研究は心機能が低下した心不全患者さまにおいて、新たな経胸壁心エコー図検査法 Longitudinal strain Bull' s eye color mapping pattern 法が、治療によって心臓の大きさが縮小すること(リバースリモデリング)を予測できるか検討することです。

② 研究対象者

2010年1月1日から2017年12月31日まで、本院の循環器内科にて心不全に対して入院診療を受けた患者さまのうち、心臓超音波検査において、収縮力の指標が低下(左室駆出率が35%以下)していた方を対象としています。

ただし、冠動脈疾患、弁膜症など明らかな原因のある心不全の方は対象外となります。

③ 研究期間：2018年5月30日～2021年3月31日まで

④ 研究の方法

対象患者さまの診療情報、検査所見を電子カルテから抽出し、そのデータをもとにリバースリモデリングとの関連性を解析します。したがって本研究のために新たな検査、治療法が追加されることはありません。また、データは匿名化することで個人情報情報は消去いたします。また、情報が外部に漏れないように厳重に管理、保管し、研究成果が公表される場合にも個人が特定されないように取り扱います。

通常の診療で得られた過去の内容のみを使用する研究ですので、患者さま一人ずつの直接の同意はいただく前に、この掲示になどによる患者さまへのお知らせをもって実施されます。患者さまにおかれましては研究の主旨をご理解頂き、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

この研究は、大阪大学医学部附属病院 循環器内科との共同研究です。

患者さまのデータを大阪大学に提供し、大阪大学でデータの解析が行われます。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

1. 大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学・教授 坂田 泰史
2. 筑波大学 医学医療系 臨床検査医学 講師 石津智子

⑧ 研究機関名および研究責任者名

1. 大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学・教授 坂田 泰史
2. 筑波大学 医学医療系 臨床検査医学 講師 石津智子

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：臨床検査医学講師 石津智子

電話 029-853-3143（対応可能時間 平日 9～17時）・FAX:029-853-3227